

# 地域医療連携新聞

No.51

平成25年2月号  
(隔月発行)

発行/朝日大学村上記念病院(地域医療連携室)  
岐阜市橋本町3丁目23番地 TEL.058-253-8001(代)  
TEL.058-253-8920(直) FAX.058-253-8910(直)

## 最近の話題・トピックス

### 『尿路結石症診療Update』

泌尿器科 江原英俊

2002年に刊行された本邦の尿路結石症診療ガイドラインが、近いうちに改訂されます。ここ10年で、尿路結石症診療の診断・治療について、少なからず進歩が見られます。今回は、新しく改訂されるガイドラインの内容を一部ご紹介させていただきます。

2005年に大規模な全国疫学調査が実施されました(参加430施設)。その結果、腎尿管結石の年間罹患率は男女とも1965年から3倍に増加していました(男性192人、女性79人/人口10万人)。1995年から比較しましても男女とも1.6倍強の増加でした。また、腎尿管結石の発症年齢は、男性では40歳代がピークですが、女性では60歳代以降の高齢者が多いことがわかりました。なお、男女比はここ30年ほど2.4:1とほぼ一定です。結石成分では、男女ともカルシウム含有結石が圧倒的に多かったです(90%以上)。

2005年の疫学調査では男性の40.3%、女性の24.8%がBMI $\geq$ 25の肥満を認めました。国民調査による日本人の肥満の割合と比較し、全年齢層で高率でした。海外の研究でも、肥満、糖尿病、高血圧と行った生活習慣病や、メタボリックシンドロームの患者に尿路結石の患者が多いことが報告されています。また、糖尿病患者では尿酸結石の比率が高いことも報告されています。

診断方法のUpdateですが、痙痛発作時の画像検査としましては、今まではKUB+腹部超音波検査が推奨されていましたが、新しいガイドラインでは単純CTが第一選択として推奨される予定です。ただし、今までのKUB+腹部超音波検査の有効性を否定するものではありません。また、CTの欠点は放射線の被曝線量が多いことです。妊婦さんや小児での診断には十分考慮す

べきです。経過観察の画像検査は、従来通りのKUB/超音波検査が適しています。

治療のUpdateですが、メタ解析から、尿管結石の自然排石率は長径5mm未満が約70%、5mm以上が50%でした。排石する場合のその期間は、2mm未満の結石の95%が31日以内、2~5mmの95%が40日以内でした。2007年の欧米のガイドラインでは、新たに診断された尿管結石が10mm未満の場合は、積極的治療の適応(感染症の併発、頻回の痙痛発作、水腎症の悪化など)がなければ、定期的に評価しながら経過観察することを初期治療として推奨しています。先ほどのデータで示されたように、無症状でも1~2ヶ月以内に自然排石されない場合は、積極的治療の適応になります。わが国のガイドラインも同様になります。

薬物療法では、排石を促す薬剤として $\alpha$ ブロッカーが欧米ではMedical expulsive therapyとして評価されています。最も使用されているのがtamsulosinでして、痙痛発作の改善や尿管結石排石の促進に有用と報告されています。残念ながら、わが国ではまだ適応がありません。

積極的な治療では、体外衝撃波結石破碎術(ESWL)が主流ですが、最近では内視鏡装置の進歩から、細径尿管鏡とホルミウムヤグレーザーを用いた経尿道的尿路結石除去術(TUL)が増加しています。特に腸骨稜より低い位置の尿管結石では、結石消失率はTULがESWLよりも良い成績です。当院では、さらに軟性尿管鏡を用いて、腎結石もTULで治療しています。

再発に対する生活指導は重要です。全国調査から、半数例で1回の再発が、20%で3回以上の再発が知られています。欧米の大規模研究から、食事以外に1日2000mLの飲水指導と、1日10g以下の塩分制限が有用であることが明らかになっています。体格の小さな人では、飲水量はもう少し減らして良いのかもしれませんが。わが国での大規模研究が待たれます。



# 診療医ご案内

(平成25年 2月 1日現在)



診療科		月	火	水	木	金	土
消化器内科	初診	福田	伴	下村 (非常勤)	大洞	加藤(隆)	森本 大島
	予約診	小島	大洞	小島	加藤(隆)	奥田	加藤(隆)
	予約診	森本	大島	—	伴	福田	—
循環器内科		瀬川	加藤(周)	瀬川	加藤(周)	大野 (腎臓内科)	担当医
		八巻	大野 (腎臓内科)	八巻	谷畠 (非常勤)	早川 (非常勤)	—
腎臓内科		大橋	—	大橋	泉	—	大橋
糖尿病・内分泌内科		猿井 柳瀬	武田 柳瀬	武田 佐々木	猿井 佐々木	猿井 武田	武田 佐々木
呼吸器内科		金村	栗林	舟口 (非常勤)	栗林	栗林	金村
外科		久米	久米	秦	中嶋	川部	担当医
		高橋	川部	(高橋)	秦	中嶋	山本 (第2・4週目)
乳腺外科	1診	川口	細野	川口	細野	川口 (2・4週目)	細野 (1・3・5週)
	2診	細野	川口	細野	川口	細野	川口 (2・4週)
脳神経外科		石澤	郭	山下	石澤	安藤	郭
		山下	辻本	船津	辻本	—	船津
整形外科	初診	日下・河合	青芝/山賀	塚田	後藤(毅)	前田	担当医
	予約診	—	—	前田	河合	大友	—
	予約診	—	今泉	日下	山賀	日下	今泉 (第1・3週)
	予約診	後藤(毅)	塚田	青芝	塚原	今泉	塚原 (第2週)
眼科	1診	安藤(友) (非常勤)	田中 (非常勤)	奥村 (非常勤)	—	奥村 (非常勤)	—
	2診	—	矢田	矢田	矢田	矢田	—
泌尿器科		江原	土屋 (非常勤)	江原	江原	江原	—
婦人科		藤本	(予約制)	(予約制)	藤本	藤本	—
放射線治療科		—	田中(秀) (非常勤)	—	大宝 (非常勤)	—	—
歯科・口腔外科		村松・本橋 —	村松・本橋 田村	村松・本橋 田村	村松・本橋 田村・本間	村松・本橋 田村	村松・本橋 田村

【ご案内】 ●診療受付時間は、全科8:00～11:30、ただし、初診の方は、11:00で受付終了。(救急・急患の場合は、この限りではありません。)  
●年度変わりの時期や学会出張により、診療医が変更することがありますので、予め確認が必要である方は、お電話でお尋ねください。